

令和2年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		12-	15
事業名	緑化推進経費	会計	款	項	目
		一般	8	4	3
施策	4 快適なまち	課名	建設課		
	4-2 良好な生活環境のまちをつくる	係名	都市計画係		
	4-2-1 環境衛生対策の推進				
主要施策					

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	町内景観	目的 (対象がどのような状態になっているか)	東員町の良好な景観を保持するとともに、防犯防災のために安全を確保する。 また、花いっぱい運動事業を推進し、緑と花のあるまちづくりを行う。
事業内容	笹尾・城山地内の高圧線下や外周部の緑地除草を行う。 花いっぱい運動に参加する団体に、花苗と肥料を配布する。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	平成30年度	令和元年度	令和2年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1	緑地除草参画自治会数	1	1	1	団体		
2	花いっぱい運動参加ボランティア団体数	23	24	24	団体			
3								
4								
5								
			令和元年度 (決算)	令和2年度 (決算)			令和3年度 (予算)	
全体事業費 (千円) A+B				22,217	20,860		33,422	
財源内訳	直接事業費 A			19,445	17,560		29,858	
	うち一般財源			18,158	16,273		28,571	
人件費 (千円) B				2,772	3,300		3,564	
内訳	一般職員 (人・千円)		0.42	2772	0.5	3300	0.54	3564
	臨時職員 (人・千円)			0	0	0	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適正である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	II 継続 (事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R2年度の改善計画	花いっぱい運動について、参加団体への配達の取りやめる等の持続可能な体制づくりを構築する必要がある。	③取組の課題	緑地帯の適正管理と花いっぱい運動の推進で、良好な景観を保持し、防犯防災対策を確立することができます。また、住民協働体制を推進することで、地域住民による管理意識の向上とコスト削減につながります。
②R2年度に実施した取り組み	笹尾・城山地内の高圧線下や外周部の緑地除草を行いました。 花いっぱい運動に参加する団体に、花苗と肥料を配布しました。	④今後の改善計画	事業対象区域内の自治会に除草業務を委託しており、今後も住民協働体制を推進し、地域住民による管理意識の向上とコスト削減を図ります。